

STAGE+を楽しむ(130)(HP 収載)
—チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲—

1. 始めに

前報(129)に引き続き、STAGE+のボムソリによるチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、ボムソリによるチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲の演奏を選びました。超絶技巧を誇るボムソリが奏でる、圧倒的なチャイコフスキー

フランス放送フィルハーモニー管弦楽団

収録配信 2024年2月4日 10:00

再配信 2024年2月4日 20:00

ARD ミュンヘン国際音楽コンクール、チャイコフスキー国際コンクール、ヴェニヤフスキ国際ヴァイオリンコンクールなど、数々の国際コンクールで入賞してきたヴァイオリニストのボムソリ。超絶技巧はもちろん、楽曲のもつ美を輝かしい音色で伝える奏者です。本映像では、そんな彼女の魅力が存分に伝わってくるチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲をはじめ、ショスタコーヴィチの傑作交響曲である第6番などをご覧いただくことができます。

ソリスト:

キム・ボムソリ (ヴァイオリン)

演奏:

フランス放送フィルハーモニー管弦楽団

指揮:

サントゥ=マティアス・ロウヴァリ

曲目:

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲ニ長調 op. 35

キム・ボムソリ(ヴァイオリン)

ドミトリ・ショスタコーヴィチ 交響曲第6番ロ短調 op. 54



3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpL を接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

2月4日 10:00からの配信を試聴しました。

ボムソリのチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲は、若手ながら卓越した技量と透明感のある音色で、鮮烈なチャイコフスキーの表現です。2楽章の抒情的な表現も魅力的です。

ショスタコーヴィチの交響曲第6番は、複雑な音の構成をロウヴァリ指揮フランス放送フィルハーモニー管弦楽団が色彩感あふれる演奏で再現しています。



4. まとめ

LAN アクセラライザーと Crstal EpL の効果により、ボムソリのチャイコフスキーは若手ながら卓越した技量と透明感のある音色で鮮烈なチャイコフスキーを聴くことができました。ショスタコーヴィチの交響曲第 6 番は、色彩感あふれる演奏で再現しています。

以上